

第31回全日本古希軟式野球大会 開催要項(案)

1. 主催 全日本還暦軟式野球連盟
2. 主管 大阪府還暦軟式野球連盟
3. 後援 (公財)全日本軟式野球連盟、大阪府、大阪府教育委員会、寝屋川市
(調整中) 寝屋川市教育委員会、堺市、堺市教育委員会、大東市、大東市教育委員会
他自治体調整中、大阪府軟式野球連盟他
4. 協賛 マルエス(株)、ナガセケンコー(株)、(株)共同写真企画
(調整中)
5. 協力 名鉄観光サービス株式会社
6. 会期 2023年9月3日(日)監督会議・開会式
2023年9月4日(月)～9月7日(木)予備日 8日(金)
7. 会場 寝屋川市民会館(監督会議、開会式場)
〒572-0848 大阪府寝屋川市秦町41番1号 TEL.072-823-1221
(A)寝屋川公園第一野球場 (B)寝屋川公園第二野球場
(C)古曾部防災公園球場 (D)龍間運動広場(グリーンフィールド)
(E)私部球場(交野市) (F)ひらかた東部スタジアム
(G)箕面市民野球場 (H)深北公園球場
(I)みなと堺グリーン広場硬式野球場A (J)みなと堺グリーン広場硬式野球場B
8. 出場チーム 全日本各都道府県選出チーム 計64チームとする。
北海道・東北ブロック 14チーム 東海ブロック 6チーム
北関東ブロック 11チーム 近畿ブロック 9チーム
南関東ブロック 9チーム 中国・四国ブロック 4チーム
北陸・信越ブロック 4チーム 九州ブロック 7チーム
9. 出場資格 (1)2023年度全日本還暦軟式野球連盟に登録したチーム及び選手。
(2)昭和29年4月1日以前に出生した選手で組織するチーム。
(3)チームの編成は、監督を含め10人以上30名以内とする。
10. 適用規則 2023年度公認野球規則及び本大会規則を適用する。
11. 大会規則 (1)試合は、トーナメント方式で7回戦とし、同点の場合は特別延長戦
によって決する。但し決勝戦は除く。
(2)特別延長戦は、一死満塁で、継続打順として、前回の最終打者を
一塁走者、二塁、三塁走者は順次前の打者とする。
(3)特別延長戦は二回までとし、決着のつかない場合は抽選とする。
(4)5回以降得点差が7点を超えたら、コールドゲームを適用する。
但し、決勝戦は除く。
(5)決勝戦は延長戦を12回までとし、同点の場合は両者優勝とする。
(6)申告敬遠を採用する。
(7)DH制(10人攻撃)を採用し、従来の9人攻撃と選択制とする。
メンバー交換時にDH制を選択できるが、試合中の制度変更は不可とする。
DHは守備には就けないが、代打代走は認める。
相手投手が交代しない限り、DHは1度は打席に立たなければならない。
守備についての選手はDHにはなれない。
(8)エントリー提出後の選手の変更、追加、背番号の変更は認めない。
(9)監督、主将の変更(代行)は、当日試合前の打順表提出時に会場本部、
審判員、相手チームの確認のもとに行う。
(10)投手板と本塁間の距離は16.30m、塁間は25mとする。

- (11)大会使用球は、全日本還暦軟式野球連盟公認球マルエスボール M号とする。
- (12)ユニフォームは同形色・同意匠とし、企業名を入れてはならない。
アンダーシャツ、ストッキング、スパイクも同様とする。
ロングパンツ着用時は膝下まで上げ、ストッキングを明確に見せること。
試合中は常にストッキングがはっきり見えるように裾を締めること。
ストッキングは同色とし、一体型を含め、ソックスとストッキングの長短ありも認める。
スパイクも同色とする。
(審判上の注意事項 第12項参照)
- (13)不正出場等の規則違反に対しては、全日本還暦軟式野球連盟の定める規則により処理する。
- (14)途中棄権してはならない。もしその事実があった場合は、その事由の如何によっては、当該チームまたはブロックへのペナルティ対象となる。
- (15)出場チームは必ずスポーツ傷害保険に加入すること。大会期間中の傷害等についての本部での対応は応急手当までとし、それ以外はチームまたは選手個人の負担とする。
12. 組合せ抽選 大会役員立会いのもと、下記により代理抽選を行う。
(1)日 時 2023年5月29日(月) 午後1時(予定)
(2)場 所 松寿会館会議室
13. 受 付 出場チームは、下記時間内で受付を行うこと。
(1)日 時 2023年9月3日(日)午後1時より午後2時まで
(2)場 所 寝屋川市民会館 <https://www.neyagawa-kaikan.jp/>
〒572-0848 大阪府寝屋川市秦町41番1号 TEL.072-823-1221
14. 監督会議 出場チームの監督又は代表者1名出席で下記により行う。
(1)日 時 2023年9月3日(日)午後2時(予定)
(2)場 所 寝屋川市民会館 小ホール
15. 開 会 式 開会式は参加申込書に記載した選手の参加で下記により行う。
(1)日 時 2023年9月3日(日)午後3時(予定)
※ 選手は10名以上で参加のこと。
(2)場 所 寝屋川市民会館 大ホール
16. 表 彰 優勝：優勝旗(持ち回り) 賞状 メダル
準優勝：準優勝旗(持ち回り) 賞状 メダル
3 位 賞状
個人賞 最優秀選手賞、打撃賞、敢闘賞、勝利監督賞(優勝チーム)
17. 参加申込 2023年5月20日(土)必着で、所定の用紙に記入の上、下記へ申し込むこと。
様式は大還連HPよりダウンロード出来ます → <https://www.daikanren.com/>
参加申込書は郵送の場合は2部、e-メールの場合は1通を送付のこと。
極力e-メール(電子データ)での提出をお願いします。
住 所 〒562-0046 大阪府箕面市桜ヶ丘3-3-21
大阪府還暦軟式野球連盟 事務局長 西川泰生
携帯 090-8212-3736
e-Mail ni3shi56@iris.eonet.ne.jp

18. 参加料 1チーム60,000円を2023年5月20日(金)までチーム名で下記口座へ振り込むこと。
 ○振込先 ゆうちょ銀行
 ○店名 四一八(読み ヨンイチハチ)
 ○店番 418
 ○預金種目 普通預金
 ○口座番号 2475489
 ○口座名義 大阪府還暦軟式野球連盟 会計担当 与那 啓成
19. 宿舎斡旋 宿舎及び弁当の斡旋は、大会運営上、大会事務局が指定する業者に一任して下さい。なお、「宿泊・弁当お申込みご案内」は「組合せ表」と共に後日お送り致します。
 申込み先 〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目3-45(マルイト西梅田ビル4F)
 名鉄観光サービス株式会社
 大阪教育旅行支店 加藤・橋本・城使(ジョウシ) 宛
 ☎06-4797-5803 fax06-4797-5760
 Mail:masashi.kato@mwt.co.jp 携帯:080-1552-2932(加藤)
20. その他 (1)選手は、必ず健康保険証を持参のこと。また、必ずスポーツ傷害保険に加入すること。
 (2)背番号は監督30番、主将10番とし他は制限しない。ただし00番と3桁の番号は使用しないこと。(0番～99番まで可)
 (3)大会プログラムの頒布は、1チーム20名分までとします。
 大会プログラムの追加は予約頒布(1冊1,000円)としますので、同封案内状の下段プログラム予約申込欄に必要部数を書込み発注して下さい。
 代金は参加料と併せて振り込むこと。
 (4)翌日の弁当の予約は、試合終了後必ず行うこと。

大会運営に関するお問い合わせ先

※大会運営全般に関すること

実行委員長 丸尾 重道(大阪府還暦軟式野球連盟・理事長)
 住 所 〒575-0061 大阪府四条畷市清滝中町19-28
 携帯電話 090-7408-0478
 e-mail maruo-1a2b@cwk.zaq.ne.jp

※宿泊、弁当等に関すること

実行副委員長 東原 康(大阪府還暦軟式野球連盟・監事)
 住 所 〒574-0011 大東市北条4-10-55
 携帯電話 090-9700-0073
 e-mail yasu_higashihara@ybb.ne.jp

※大会費振込み確認等に関すること

実行副委員長 与那 啓成(大阪府還暦軟式野球連盟・会計担当役員)
 住 所 〒531-0063 大阪市北区長柄東2-4-11-307
 携帯電話 090-5248-3272
 e-mail ogp2013@yahoo.co.jp

※選手登録、組合せ、競技施設等に関すること

大会事務局長 西川 泰生(大阪府還暦軟式野球連盟・事務局長)
 住 所 〒562-0046 大阪府箕面市桜ヶ丘3-3-21
 携帯電話 090-8212-3736
 e-mail ni3shi56@iris.eonet.ne.jp

大会細則及び競技運営に関する事項

1. 出場チームは必ず試合開始予定時刻の1時間前迄に球場に到着していること。
2. 試合開始時刻までに連絡も無くチームが到着しない時は、棄権したものとみなし処理する。
3. ベンチは組合せ番号の若い方を一塁側とする。但し、試合連続の場合はベンチ移動せず、対戦チームは空き側ベンチに入ること。
4. 第1試合のチームは、試合開始予定時刻の30分前に、その他の試合については、前の試合の4回終了時に、それぞれ主将が打順表5部を大会本部に提出し、登録原簿との照合を受けた後、審判員立会いのうえ攻守を決定する。打順表は本部で用意する。なお、打順表に控え選手の記入を省略して良いが、参加人数を欄外に記入すること。
5. シートノックは5分間とする。但し、試合時間が切迫した場合は、本部の指示により取りやめる。この場合は打順表提出時に説明する。また、次試合のバッテリーは5回以降、球場内の所定の場所にて、審判員の指示により投球練習を認める。
6. ベンチ入りできる者は、ユニホームを着用した監督・選手。他に代表者、マネージャー及び記録員各1名とする。
7. 日没、降雨その他の理由によって、審判員が試合の続行不可能と認めた時点で、すでに5回を完了している場合には、それまでの得点によって勝敗を決する。但し同点の場合、または5回を完了していない場合は、同一条件で試合が決着するまで特別継続試合とする。
8. 試合進行上の異議の申し立ては、必ずそのチームの監督または主将と当該プレイヤーとする。もし、監督、主将が不在の場合は、事前に大会本部へ代理を申し出ておくこと。
9. 金属付スパイクは全面禁止。ズック靴でのプレー(試合)は禁止する。
10. 打者、走者、次打者、コーチスボックスは必ずヘルメットを着用のこと。
11. 捕手はマスク、ヘルメット、プロテクター、レガースを必ず着用すること。また、攻守交替時の投手を補佐する選手もマスクを必ず着用すること。
12. 金属、ハイコン(複合)バットは連盟公認(JSBBマーク付)に限る。
13. 試合中のファウルボールは各チームによって回収し係員に渡すこと。
14. サングラスは認める。但しミラーレンズは禁止。投手は審判、相手チームの了解をとること。
15. 攻守交代の際、ボールは必ず投手板上に置くこと。
16. 球場毎のローカルルールについては審判員の指示に従うこと。
17. 雨天の場合でも大会本部より連絡のないかぎり試合は行う。
18. 試合中に雷が発生した場合は、直ちに試合を中止して全員安全場所に退避し、気象状況を把握・判断して再開等を本部で決定する。
19. 雨天の試合中止連絡
早朝雨天の場合は午前7時から、第1試合チーム順に各連絡責任者へ、大会本部から連絡する。その他の場合は、大会本部にて天候状況等を判断して随時当該チームに連絡する。

審判上の注意事項

1. 試合は迅速に運ぶよう勤め、1試合(7回戦)90分以内を目標とする。
2. 投手の投球練習は初回7球(投手交代時も同様)以降は3球とする。
3. 攻守の交代は駆け足で行うこと。但し、投手に限り内野領域内は歩行してもよい。
4. 投手が捕手のサインを見るときは、走者の有無にかかわらず必ずプレート上で行う。
5. ウェイティングサークルでの素振りを禁止する。投手も必ず次打者席に入ること。
コーチ以外はグラウンド内に出るはならない。但しボールデッド・ボールを回収する者は除く。
6. 打者はみだりにバッテリーボックスを離れないこと。
7. 試合中の内野手間の転送球は1回以内とし、最終内野手は定位置から投手に返球すること。ただし、試合の進行状況や天候によっては転送球を禁止することがある。
8. タイムの制限
 - ① タイムは1分以内とする。ただし、審判が認めた場合はこの限りでない。
 - ② 試合中スパイクの紐を結びなおすためのタイムは認めない。
 - ③ タイムの回数は、1試合中守備で3回、攻撃で3回を限度とする。
但し、バッテリー間のタイムはカウントしない。
9. 本塁打の走者を迎える場合は、攻撃側のベンチ前のみとする。
10. 守備側からのタイムの要求で試合が中断された場合は、その間投手は捕手を相手に投球練習をしてはならない。
11. 選手の交代は監督が同行して球審のところに行き、交替を告げ球審確認後、背番号を本部、放送席に見えるようにし、確認してから打撃・守備・ランナーにつくこと。
12. ストッキングの着用についての補足(大会規則(12)項関連)
 - ① ロングパンツ、ストレートパンツ等の着用は膝下まで上げ、ストッキングをはっきり見せること。
 - ② ストッキングは、着用が明確に確認できるようにパンツの裾を締めること。

規則図

